

公園での過ごし方はもっと自由でいい！？こんな過ごし方が増えたら羽村の公園はもっと面白くなる…かも。



●本気かくれんぼ

緑いっぱいの公園で本気のかくれんぼ
この写真に何人隠れている、？



●いきなりオーケストラ

楽器の練習も公園ですてみると、
即興オーケストラが誕生するかも



●ぼーっとする

むしろ何もしない。ただぼーっとするだけ。
それがプロの嗜み。

おもしろそうだな、と思ったら…

このマガジンの内容に共感したり、公園での過ごし方に興味があればぜひポットラックプロジェクトにご参加ください。これからも月1回程度集まりながら年間数回のピクニックを開催していきます。

ポットラックプロジェクトは自分で参加の深さ、頻度を選んで参加できます。お気軽にお問い合わせください。

参加の仕方、頻度はひとそれぞれ

自分の生活などに合わせて、参加の深度を変えられます。



ポットラックプロジェクトのコンセプト

チルい

ゆるい

癒される

羽村では、にぎやかな過ごし方をするのではなく、ゆったり疲れをとったり会話を楽しむ“チル(＝リラックスした状態、落ち着いた雰囲気)”な過ごし方にしていくことをみんなで話し合いました。

ポットラックピクニックのポイント

1. 羽村の公園はチルいを目指す
2. 楽しみを持ち寄る
3. 道具はこだわる
4. 会話が生まれる
5. 身近な場所で1日ハッピー



羽村市公式サイトへのアクセス、ポットラックプロジェクトのInstagram登録をお願いします！このマガジンの感想やお便りもおまちしています♡

羽村市公式サイト
はこちら！



ポットラックプロジェクト
Instagramはこちら！



本事業に関するお問い合わせ

羽村市「3つプロジェクト」
(事務局：羽村市まちづくり部土木課公園管理係)
042-555-1111(内線 282・283)

Potluck Magazine

ポットラック
マガジン

公園をいつもの場所に。
楽しみを持ち寄る
パークライフマガジン

vol. 03



公園を使いこなすと、
ともだちが増える。

公園で好きなことをしたら、顔見知りが増えた。
近所にともだちができた。
そんな面白い取り組みが始まっているの、
知っていますか？

楽しみを持ち寄る 「ポットラックプロジェクト」

S & Dスポーツパーク富士見（富士見公園）の子ども広場では、地域みなさんが趣味やハマっていることなどの日頃の「楽しみ」や、公園でやってみたかったことを実現して楽しく過ごす「ポットラックプロジェクト」が始まっています。季節ごとの公園の過ごし方や、1人から複数人までさまざまな公園の過ごし方を実践し、「ポットラックピクニック」というイベントに参加される方と楽しんできました。この2年間で、徐々に仲間も増え「チルい、ゆるい、癒される」を活動のコンセプトとして、無理なく自分の好きな頻度で参加しています。今回はその活動を少し紹介します。

1 話す、企画する

月1回程度参加できるメンバーで集まり、次のイベントでどんなことがやりたいか作戦会議をします。もちろん生活スタイルにあわせて参加できるタイミングでOK。お茶を飲んだり雑談したりしながら「落ち葉をいっぱい集めてみたい!」「焚き火で羽村の野菜を焼いて食べたいわ」などアイデアを膨らませます。



2 つくる、準備する

ピクニックでやりたいことが決まったら当日までみんなで準備。公園の木の葉っぱでお茶をつつてみたり、小枝でモビールをつつてみたり。ものづくりが好きなメンバーも多いようです。イベント当日、まずは公園の掃除から。使う前より公園をキレイにすることも大切にしています。



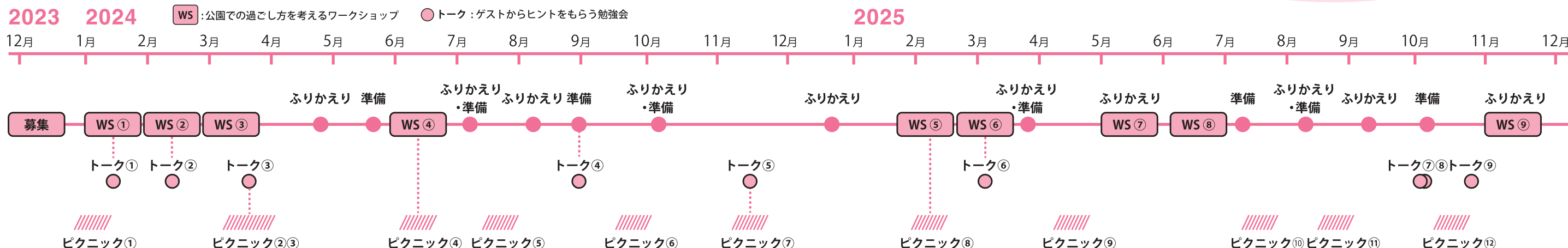
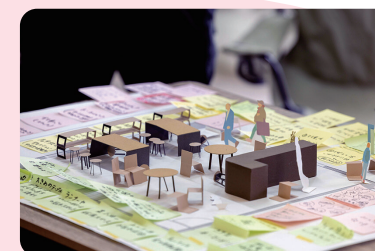
3 やってみる、楽しむ

ポットラックピクニックではメンバー自身が楽しいとおもう公園の過ごし方を実践。防災をテーマにして焚き火をしたり、キャンドルナイトを公園全体でやってみたり。大切なのはメンバー自身も楽しむということ。その結果、子どもから大人までさまざまな人たちが参加し、楽しんでくれました。



4 ふりかえる、学ぶ

ピクニックが終わったらみんなでふりかえり。良かった点や、改善点などを話し、次回にいかします。ここで新たな企画が生まれることも。知識が足りないなと思ったら、ゲストをよんで話を聞いたりもします。



今後も継続して活動します!